

■ブース8■ はなご哲学カフェ いどばたのいどほり 活動紹介

キーワード：主婦、子ども（子どもも一緒に）、親子、地域

「はなご哲学カフェ いどばたのいどほり」について

はなご哲学カフェ とは？

- ・2014年 10月 発足
- ・花小金井を中心に小平市内を拠点に開催している哲学カフェ
- ・主に乳幼児を持つお母さんが子連れで気軽に参加できる場

特徴

- ・子連れ参加OK
- ・子供の安全性、自由性を考え、基本的に靴を脱いで過ごせるフロアや和室がある施設を利用

現在の活動状況

- ・主に小平市内の公共施設にて定期的に哲学カフェを開催
- ・他団体とのコラボ哲学カフェを企画・開催



2

「はなご哲学カフェ いどばたのいどほり」活動報告

2015年 5月
第8回 小平市市民活動支援公募事業 として開催
「今日、なに食べる？」食にまつわる哲学対話

ゲスト：神戸和佳子さん（東京大学大学院 教育学研究科博士課程）
・参加者で出し、テーマ決めからスタート
・参加者：22名（老若男女問わず、どなたでもOK）



6

「はなご哲学カフェ いどばたのいどほり」活動報告

2015年 12月
第11回
対話テーマ「親の愛情とは？」

対象：老若男女問わず、どなたでもOK
開催：土曜日



2016年 1月
第12回
対話テーマ「親のわがままはどこまで受け入れるべきか？」

対象：老若男女問わず、どなたでもOK
開催：土曜日



8

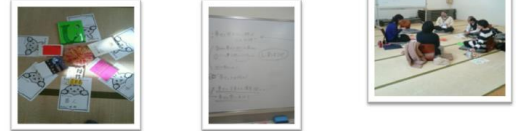
「はなご哲学カフェ いどばたのいどほり」活動報告

2016年 3月
第13回 「何でも読書会」×「はなご哲学カフェ」 コラボ企画
本と対話のカフェ

対象：老若男女問わず、どなたでもOK
開催：土曜日

好きな本を紹介し、その本の自分なりのキーワードを一つ発表
↓
集まったキーワードの中から対話したいものを選び、それをテーマに「問い」を作る
テーマ「しあわせ」

対話テーマ「幸せと不幸せの境界線とは？」



9

今後の活動として

はなご哲学カフェ

老若男女問わず幅広い世代との哲学対話の場作り

他団体、サークルとのコラボ企画

・こども哲学
・親子哲学

10

2016年 今後の活動予定



2016年9月11日(日)
小平市市民活動支援公募事業 として開催予定
哲学ドラマワークショップ「言葉 カラダ あそぶ」
ゲスト：哲学ドラマ・コレクティブ、company ma
対象：4～6歳の子ども（未就学児）とその保護者



11

【はなご哲学カフェ いどばたのいどほり】

東京の花小金井を中心に主に小平市内で乳幼児を持つ主婦たちによって開催されている哲学カフェ。2014年10月より活動を開始。主に乳幼児を持つお母さん達が子連れでも気軽に参加出来る哲学カフェでありたい、その一方で、子育て世代のお母さんにとって多世代、多様性の方々との交流の場であってほしいという思いのもとに開催している。